

持ち帰り練習のご協力ありがとうございました



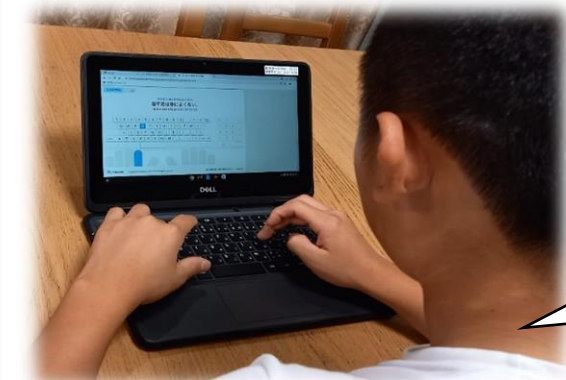
ゴールデンウィーク前、市内の小中学校一斉に学習用タブレット端末の家庭への持ち帰り練習を行いました。ランドセルやカバン、あるいはリュックの中に学習用タブレット端末を入れて、いつもより少し緊張気味に下校した子どもたちが多かったのではないかと思います。

保護者の皆様からは、お家に帰るとすぐに家族に対して「帰りは、どこにも寄り道をせずに帰らないといかん」とか「走ったり、飛び跳ねたりしたらいかん」とかなど学習用タブレット端末の持ち帰りのきまりについてニコニコしながら話してくれたという声をいただきました。また、「すぐにログインして、タブレットドリルやタイピング練習に取り組んでました。」という声も届きました。



これがタブレットドリルだよ。学校でもやったことあるけど、今からやってみるから、見ててねー。

先生がタイピング練習ができるサイトを教えてくれたから、やってみようかな？



今回の持ち帰り練習は、子どもたちに学習用タブレット端末を大切に扱う意識を高めることを第一のねらいとして行った取組なのですが、さすがに興味津々の子どもたちは、それだけでは満足せず、インターネットに接続して、いろいろと試してみた子どもたちもいたようです。

この学習用タブレット端末は、起動画面でID入力後に自分の生年月日を入力すればログインができます。この仕組みも子どもにとっては「これは自分の学習用タブレット端末だ!!」ということ強く意識させることにつながっているのだと感じます。

「これから学習用タブレット端末でどんな学習ができるのかな？」という子どもたちの熱い期待に応えるためにも児童生徒が学習用タブレット端末を活用して楽しく学びながら学力向上を図っていけるように取組を進めてまいります。

今後、児童生徒すべてのご家庭で学習用タブレット端末を使用して家庭学習ができるよう、インターネット環境のない家庭へのモバイルルーターの貸し出し準備を急ピッチで進めております。